

特集

変わろうとしている“認知症”への答え



キーワードクイズ

- ① 地域で認知症の方とその家族を支える活動に取り組むボランティア＝おれんじ〇〇〇〇〇。
- ② 加齢による〇〇〇〇〇と、認知症による〇〇〇〇〇がある。
- ③ 2040年、高齢者の7人に1人は〇〇〇〇〇〇〇になると言われている。
- ④ 日常生活に支障がある人に対して、日常生活全般の支援を行うことを〇〇〇という。
- ⑤ 認知症の方本人が就任する、さいたま市認知症〇〇〇大使。
- ⑥ 脳細胞に変化が起り、脳が萎縮して機能が損なわれる病気のことを、〇〇〇〇〇〇〇〇型認知症という。



さいたま市みんなのアプリ 始まりました
デジタル地域通貨 先着順! 2,000円相当のポイントキャンペーン中

アプリの
詳細等は
こちら▶



各種手続き、窓口に関するお問合せなどは **さいたまコールセンター**（8時～21時、年中無休）

TEL 048・835・3156 FAX 048・827・8656

市報さいたま9月号は、令和6年9月1日を含む前4日間で、全戸に配布しています。

なお、9月号は66万1,000部作成し、広告料収入を差し引いた市の負担は、1部当たり28円（配布費用を含む）です。

2024年（令和6年）9月号 Vol.281 | 発行：さいたま市 編集：広報課 〒330-9588 浦和区常盤6-4-4 TEL 048・829・1039 048・829・1018



▲市公式 LINE



この広報紙は、環境に配慮した紙を使用しています。